



八代市男女共同参画社会づくりネットワーク（八代みらいネット）は、男女がともにいきいきと暮らす社会づくりを目指して、地域で活動する個人や団体が集まり、平成18年に発足した特定非営利の活動団体です。

古閑会長 八代市の男女共同参画社会についての対談が行われました。

小野 公職についている女性の数が少ない気がするので、そこは増やしていくかないと感じます。委員に選ばれたり推薦された時などに辞退せず、できるだけそういう役割を引き受けることを男性以上にしていかないと、その溝は埋まらないですね。自分のワークライフバランスとか、子育てを考えると管理職になりたくないという人が市役所も多いです。一般でも同じようなことがあるとと思うので、女性にはぜひ責任ある立場でやってくださいということを申し上げたいと思いますね。

古閑 それでは、八代の女性に対するイメージを聞かせてもらえますか。

小野 八代の女性は男性に比べても本当に明るくて元気ですよね。パワフルで、行動力があると感じています。

古閑 八代市の男女共同参画における現状や課題についての考え方を教えてください。

小野 公職についている女性の数が少ない気がするので、そこは増やしていくかないと感じます。委員に選ばれたり推薦された時などに辞退せず、できるだけそういう役割を引き受けることを男性以上にしていかないと、その溝は埋まらないですね。自分のワークライフバランスとか、子育てを考えると管理職になりたくないという人が市役所も多いです。一般でも同じようなことがあるとと思うので、女性にはぜひ責任ある立場でやってくださいということを申し上げたいと思いますね。



いろんな大変なこともありますけど、行政や企業が解消していくということをもつともっと意識してやつていかなければいけないのだと思います。

小野 こちらこそよろしくお願ひします。やっぱり粘り強くしつこくやるのが一番だと思いますね。ちゃんと数字を見ながら、実際に良くなっているのかどうかというところも管理しながらやっていくのが大事だと思います。市役所がまず率先しなければならないということは、本当その通りだと思いませんから、そこはぜひ頑張りたいと思います。

男女共同参画社会

●「男女共同参画社会」とは

男女共同参画社会は、男女が互いに人権を尊重し、「女性」や「男性」というイメージにあてはめてしまうことなく、一人ひとりが持っている個性や能力を十分に發揮できる豊かな社会のことです。



●「男女共同参画社会の実現」はなぜ必要か

現在の日本では、政策・意思決定過程への女性の参画率の低さ、男女間の賃金格差、家事・育児へ参画する男性割合の低さなど多くの問題があり、男女共同参画社会の実現は、まだ道半ばにあると言えます。

持続可能な開発目標(SDGs)には「ジェンダー平等の実現」が掲げられており、ジェンダーの平等は基本的人権であるとともに、平和で豊かな、そして持続可能な社会の実現に必要な基盤とされています。

~~~~~アンコンシャスバイアス(無意識の思い込み)を知っていますか~~~~~

無意識の思い込みは日常にあふれていて、誰もがもっています。しかし無意識の思い込みによる「判断」や「言動」が、知らず知らずのうちに相手を傷つけたり、キャリアに影響をおぼしたり、自分自身の可能性を狭めてしまうなど、さまざまな影響があるため、注意が必要です。一人一人が「思い込み」に気付き行動を変えていくことにより、誰もが活躍できる社会の実現につながります。



アンコンシャスバイアスの具体例

・家庭における事例

「共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先するべきだ」、「家事や育児は女性の役割だ」

・職場における事例

「組織のリーダーは男性の方が向いている」、「育児期間中の女性は重要な仕事を担当すべきでない」

・その他

「男性だから力持ちだ」、「女性は感情的になりやすい」

八代市男女共同参画啓発事業



多様な視点を活かした地域防災～楽しい科学実験で～

■日時 2月8日(日) 10:00~15:00

■場所 桜十字ホールやつしろ

○ワークショップ(10:00~12:00)

○オープニング(13:00~13:30)

○講演会(13:30~15:00)

サイエンスショーを交えながら、防災や男女共同参画について楽しく学びます。

○講師 阿部 清人さん

サイエンスインストラクター/アナウンサー/防災士



入場無料

託児あり
(要申込)

オンライン
配信あり

